

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、こんにちは。今年の冬は厳寒。立春を過ぎたとはいえ、寒い日が続いています。くれぐれもご自愛ください。

内閣府副大臣時代に構想を打ち出した「総合特区制度」がいよいよスタートしました。

日本が抱える政策課題への対応を、「自分が解決してみせる」という意気込みのある地域に委ね、国もそれをサポートするために規制・制度の特例措置や改革を進めることで協力するという国家プロジェクトです。

国際戦略総合特区には、全国で七地域が認定されました。環境の北九州、医療の川崎、農業の帯広、加えて、以前から特区的な京阪奈・つくば

両学園都市の再生、アジア拠点都市としての東京の再生。そして、愛知・岐阜の航空・宇宙総合特区です。

世界的にも、フランスのツールーズ、アメリカのシアトルと並び、愛知・岐阜に広がる航空・宇宙産業は世界の三大拠点となりうる可能性を秘めています。日本経済を牽引する新たな成長産業、先端産業のひとつとなることを期待し、政府も全面的にバックアップしていきます。

同様に、内閣府副大臣時代に構想を打ち出した「総合取引所」も実現に向けて進んでいます。東証・大証の合併合意に続き、工業取引所、穀物取引所の統

合を進める商品取引所法の改正案策定も進捗。「総合取引所」も世界と伍していくための取り組みであり、これらが楽しみです。

厚労副大臣時代には、日本製の医薬品、医療機器の開発・普及を進めるために「医療イノベーション推進」に資する諸施策に注力。愛知県はこの分野でも期待がもてる地域です。関係企業の活動を支援していかなくはなりません。

昨年は三十一年ぶりに貿易赤字になった日本。東日本大震災などの影響もありましたが、巻き返しが必要です。僕も頑張ります。もっと前へ、ニッポン。

※



かわら版執筆者 大塚耕平

日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。

2001年から参議院議員。元内閣府副大臣、前厚生労働副大臣。地元覚王山に事務所を開き、地元の歴史・文化遺産の継承と振興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で、足かけ11年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は、早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。

「新春交礼会」のご案内

下記の日程で、恒例の新春交礼会を開催させていただきます。万障お繰り合わせのうえ、ご参加賜れば幸いです。お目にかかれることを楽しみにしております。

平成24年1月吉日
参議院議員 大塚耕平

平成24年2月26日(日) 開会 12:00 (受付開始11:30)

ルブラ王山 (2階 飛翔の間)

名古屋千種区覚王山通8-18 TEL 052(762)3151 ● 地下鉄東山線池下駅下車、2番出口から徒歩3分

会費 5,000円(当日受付にて承ります)

お問い合せ:052(757)1955 大塚耕平事務所(豊田/佐久間)

もっと前へ、ニッポン。

昨年は31年ぶりに貿易赤字になった日本。巻き返しに向け、僕も全力で頑張ります！

